

藤久保地域拠点整備事業 第1回 住民説明会

令和2年2月
三芳町

三芳町の面積

15.33km²

三芳町の人口

38,204人

令和2年1月末現在

三芳町内の施設数

67施設

公共施設を取り巻く課題

人口減少

財政状況の変化

施設の老朽化

1. 藤久保地域拠点施設検討の経緯

平成24年度	公共施設マネジメント策定準備 藤久保地域拠点ゾーンにおける公共施設の 方向性について検討(WT)
平成25年度	公共施設マネジメント基本方針
平成26年度	公共施設マネジメント基本計画 公共施設マネジメント基本計画改訂版 (公共施設等総合管理計画)
平成27年度	藤久保公共施設ワークショップ開催
平成28年度～	まちづくり懇話会 (平成28・29・30年度 意見聴取)
平成30年度	藤久保地域拠点施設基本構想策定

2. 将来人口と公共施設に係る現状と課題

将来の町の変化に伴い様々な課題が想定されます

人口の変化

- 効果的な施設更新改修サイクルの検討

年齢構成の変化

- 施設の複合化・機能集約
- 更新を迎えた学校施設の地域拠点化

財政状況の変化

- 補助金、民間資金等の活用の検討
- 健全かつ効率的な施設
- 運営手法の検討

3-1. 協働の取組み

ワークショップ1回目(平成28年1月24日)

- ① 施設の複合化のメリット(良い効果)とデメリット(悪い効果)
- ② 現在ある機能以外に、あると良い機能



- 機能の相乗効果や施設合理化のメリット
- 施設を計画する上での懸念や心配。
- 運動や飲食など普段身近に感じていることに関する意見。
- 三芳町や藤久保地域の特徴を活かした計画についての言及。

3-2. 協働の取組み

ワークショップ2回目(平成28年2月28日)

- ①複合施設のコンセプト
- ②どんな機能を入れたらいいか
- ③費用はどう抑えるか



- ・「未来」や「歴史」、「緑」、「楽しさ」「発見」など三芳町の特徴や将来に向けてのイメージ。
- ・ 現在ある施設は概ね必要。複合化されることによって相乗効果を生んだり、使いやすくなるような計画。
- ・ 敷地の有効利用や、民間委託による経費の削減を検討。

4. 藤久保地域拠点における既存施設の現状と課題

老朽化・狭隘化・駐車場不足などの課題があります



5. 基本理念

～集い・学び・育つ～ 輝く未来創造拠点～

人が集まり、学び、ともに育つことで、人と人のつながりができ、
一体となって未来を創造していこうというイメージ

6. 基本方針

- ① 公共施設等の**複合化**と**安全安心**で環境に優しい**賑わい・交流の場**の創出
- ② **機能連携**による教育、子育て、芸術文化、健康・福祉のさらなる充実
- ③ **民間活力を導入**した地域の活性化と財政負担軽減の両立

7. 必要機能

①公共施設等の複合化による安心で環境に優しい賑わい・交流の場の創出

②機能連携による教育、子育て、芸術文化、健康・福祉のさらなる充実

③民間活力を導入した地域の活性化と財政負担軽減の両立

教育

- 小学校(校舎、体育館、運動場)

子育て

- 児童館
- 学童保育
- 子育て支援センター
- ファミリーサポートセンター

芸術文化

- 図書館
- 公民館

健康・福祉

- 保健センター
- ふれあいセンター

その他

- 藤久保出張所
- 商工会館
- 社会福祉協議会
- 民間機能

8-1. 公共施設の複合化による効果

利用者にとって の効果

- 利用者の**利便性**が高まる
- サービスの**質**が高まる
- 住民同士が**交流**しやすくなる

各施設での事業・取組が連携できる！

妊娠から出産、子どもの成長過程に応じた切れ目ない支援体制を受けられる！

子育て親子同士の交流、子どもから高齢者まで世代を超えた交流が期待できる！

8-2. 公共施設の複合化による効果

管理運営上の 効果

- 管理運営が**効率化**される
- 施設を**有効活用**できる

ロビーや、トイレ、
機械室等の共用
が可能！

職員を共有できるなどの
効果が期待できる！

8-3. 公共施設の複合化による効果

財政上の効果

- 建設費の**抑制**
- 維持管理費の**抑制**
- 余剰地の**有効活用**

スペースの共用により施設の総延床面積の削減が可能！

余剰地を活用することにより、財政負担を軽減できる可能性がある！

【参考】公共施設の複合化の事例





1F

図書館



図書館 児童コーナー



子育て支援センター

子育て支援・青少年交流

2F



図書館



フリーコミュニティ



ICTルーム

シニア活動支援



多目的ホール



音楽練習室



食育室



会議室



市民サロン

3F

市民活動支援

4F

ビジネス支援



市商工まちづくり部門



塩尻市ふるさとハローワーク



塩尻商工会議所

5F



イベントホール



芝生広場



展望広場

知恵と交流を通じた人づくりの場

5つの各分野が有機的に連携し、相乗効果を生み出す融合事業も展開していきます。



大和市 文化創造拠点シリウス



武蔵野市 武蔵野プレイス



荒川区 ゆいの森あらかわ



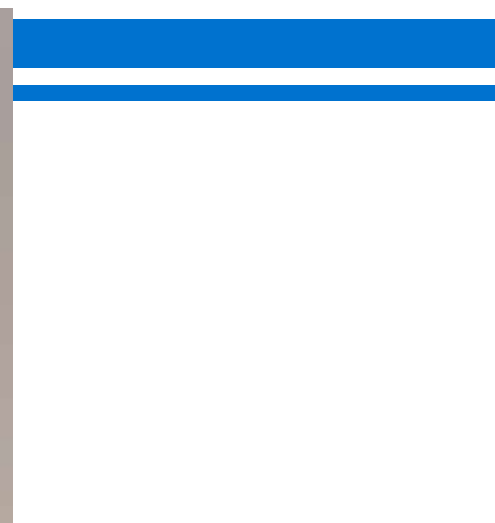
野々市市 学びの杜のいちカレード



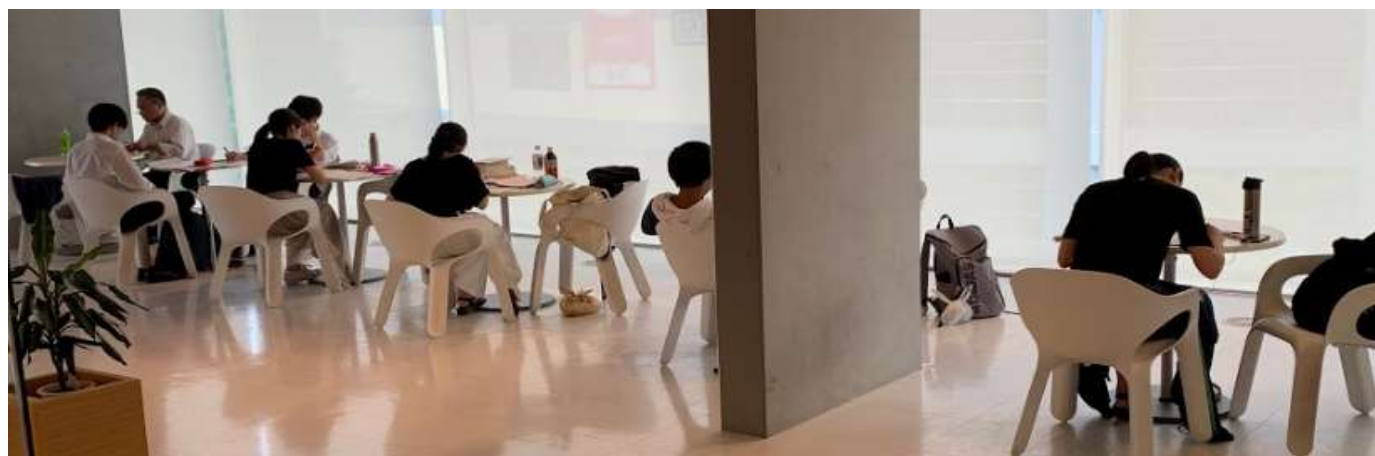
コミュニティスペース

読書スペース





人が集う施設



交流を生む施設

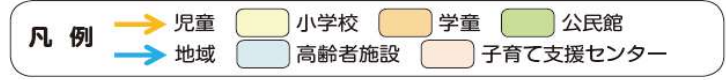
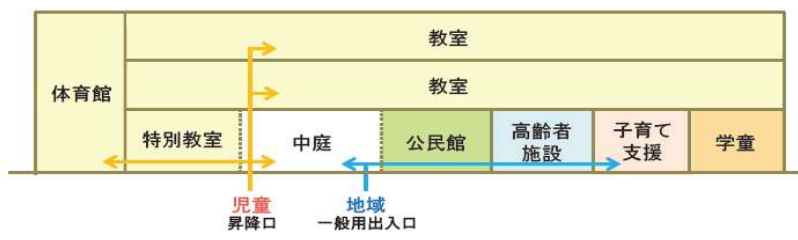
吉川市立美南小学校

所在地：埼玉県吉川市美南4丁目17番3号

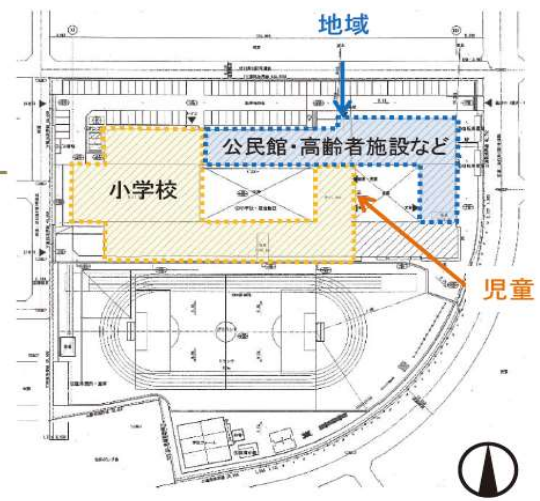
- 複合施設概要
小学校、公民館、高齢者デイサービス、子育て支援センター、学童保育室
- 規模・面積
地上3階建 9,972m²
- 開設（竣工）
平成25年3月



<立面図>



<配置図>



川越市立霞が関北小学校

所在地：埼玉県川越市伊勢原町5丁目1番地1

○複合施設概要

小学校、公民館、図書館、

○規模

地上4階建

○開設（竣工）

平成15年2月



9. 公共施設の複合化の留意点

セキュリティやプライバシーに十分配慮して 検討を進めます

- 幅広い利用が想定される複合化施設において、各施設利用者、特に児童が安全安心に利用できる**セキュリティ対策**が必要となる。
- 整備する諸室に応じ、適切な**騒音対策**が必要となる。
- 各検診事業等を実施する際、利用者の**プライバシー保護**について配慮が必要となる。

10. 施設運営の方針

① 複合施設全体における適切な管理運営

(機能連携による拠点運営)

② 住民同士の交流と住民参加を促進する管理運営

(協働による拠点運営)

③ 公民連携による効果的な管理運営

(民間との連携による拠点運営)

11.検討対象施設

導入する公共施設

- ①藤久保小学校 ②藤久保児童館 ③学童保育室(藤久保第1・第2)
- ④子育て支援センター ⑤ファミリーサポートセンター ⑥図書館
- ⑦藤久保公民館 ⑧保健センター ⑨藤久保出張所

公共施設以外で導入を検討している施設

- ①ふれあいセンター ②商工会館 ③社会福祉協議会 ④民間施設

12. 対象敷地



13-1. 今後の流れ

令和元年度～2年度

藤久保地域拠点施設基本計画策定

- 令和元年度
 - 藤久保地域拠点基本計画検討会議
 - 藤久保地域拠点基本計画検討部会
 - 藤久保地域拠点基本計画検討委員会
 - 利用者団体ヒアリング実施
 - 住民意見の募集
- 令和2年度
 - PFI等可能性調査実施
 - 実施方針の骨子作成

**2026年の供用開始
を目指しています。**